

Rainbow

レインボー

第17号

2026年7月発行

開所 10 周年のご挨拶



令和8年4月、当センターはこの場所に移転新築して10年が過ぎ、11年目を迎えることができました。ご利用者の皆様、ご家族の皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。

今年度は、当センターへのニーズを踏まえて、肢体不自由児の1A病棟の一部を重症心身障がい児・者の病棟へと転換する改修工事を行い、重症心身障がいの方々の受け入れをさらに充実してまいります。

障がいのある方々の人権を尊重し、最良の医療を提供するという当センターの理念を実践するとともに、多様化するニーズにも的確に答えていきます。

今後も職員一同、よりよい医療・療育を提供していく努力をしております。



センター長 則竹 耕治

～目次～

・開所 10 周年のご挨拶	表紙
・病棟便り～'26 春～	2～6P
・総務課通信	7P
・おしらせ	8P



病棟便り～'26 春～

1A 病棟

では、春の訪れをお祝いする「イースター

フェス🐣」を開催しました!!
イベントでは、メキシコなど中南米のお祝い事で使われる「ピニャータ」に挑戦しました。お菓子などが入ったくす玉をスポンジ製の剣で順番に叩き、割るゲームです。

利用者さん一人ひとりが力いっぱい挑戦し、会場は笑顔と歓声に包まれました。



また、外出支援として、いちご狩り🍓や「ららぽーと安城」🛍への外出を行いました。いちご狩りでは、7種類ほどの品種が用意されており、それぞれ食べ比べながらお気に入りの品種を見つけました😊🍓

どの品種も甘くておいしく、皆さん終始笑顔で楽しまれました💎

ららぽーと安城では、食事🍴を楽しんだ後、屋上にある広場へ行きました。広場にはさまざまな遊具や熱中症対策のミストシャワー💧が設置されており、多くの人でにぎわっていました。最初は少し緊張した様子も見られましたが、豊富な種類の遊具で元気いっぱいに遊び、楽しい時間を過ごすことができました。

これからも利用者さんに楽しんでいただける行事や外出支援を企画していきたいと思います🌈



1B 病棟では、療育活動の一環として「ハンカチ落とし」ならぬ「ボール回しゲーム」を行いました！

音楽に合わせてボールを回し、音楽が止まったタイミングでボールを持っていた人が自己紹介をするというゲームです ♪ ♪

利用者さんの好きな食べ物や趣味を聞くことができたり、普段一緒に働いていても意外と知らなかったスタッフの一面を知ることができたりと、楽しい交流の時間となりました 😊 🌈

その後は、「コロフチカ」の音楽に合わせて車椅子ダンスを実施しました。「コロフチカ」は、ロシア民謡の一つで、ゲーム「テトリス」のBGMとしても広く知られている楽曲です。

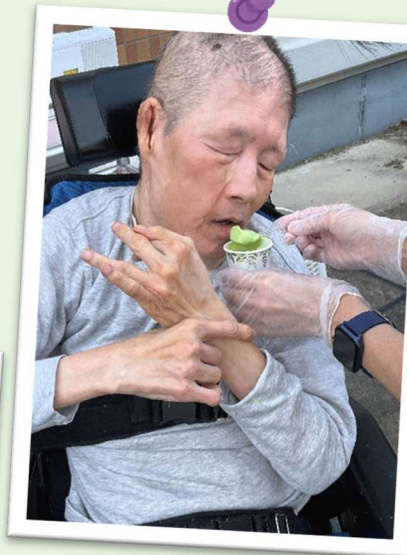
軽快なリズムに合わせて体を動かすと、会場は自然と笑顔でいっぱい。音楽に合わせてみんなで同じ動きをすることで、一体感やコミュニケーションの促進、心身のリフレッシュにつながるとされています ✨

ちなみに筆者も「テトリスの曲だ！！」と懐かしい気持ちになりながら参加していました。

理由はともあれ、利用者さんもスタッフも一緒になって楽しめる、とても素敵な時間となりました ✨ ❤️

当日の様子はセンターの Instagram でショート動画として公開しています。文章だけでは伝わらない皆さんの笑顔や会場の楽しい雰囲気を、ぜひ動画でもご覧ください 📺 ✨





2A 病棟では、病棟内で「カラオケ大会」と「テラス de アイス」を開催しました！

カラオケ大会では、利用者さんそれぞれが自慢の十八番を披露🎤
懐かしの名曲から人気の曲まで、会場は歌声と笑顔に包まれ、大いに盛り上がりました🎶

職員も利用者さんと一緒にカラオケを楽しみました。
ちなみに筆者の十八番は、河島英五さんの「時代おくれ」です😊



そして、「テラス de アイス」も開催しました🍦😊
その名の通り、テラスでアイスクリームを食べました🍦🍦🍦

今回は、ほのかな苦みと上品な甘さが楽しめる抹茶味と、果肉たっぷりて爽やかな甘さのイチゴ味の2種類を用意。利用者さんはお好みの味を選び、特別なおやつタイムを満喫されました🍰🍓

2A 病棟のテラス前には豊かな緑が広がっており、心地よい風や鳥のさえずりを感じながら、ゆったりとした時間を過ごすことができました。

当日は天候にも恵まれ、まさにアイスクリーム日和。利用者さんからはたくさん笑顔が見られ、楽しいひとときとなりました😊✨





2B 病棟では、利用者さん全員でお花見を行いました 🌸

例年どおり、4月に入るとセンター入口の通りにはたくさんの桜が咲き誇り、今年も美しい景色を楽しむことができました ✨ 🌸

満開の桜を前に、利用者さんからは自然と笑顔がこぼれ、見事な桜に思わず見入ってしまう場面もありました ♪

春のやわらかな風を感じながら、みんなで季節の訪れを満喫 🌸 ☀️
利用者さん同士や職員との会話も弾み 🎵、心温まるひとときとなりました ❤️

桜の見頃はあっという間に過ぎ、すぐに葉桜となってしまいましたが、今年もみんなで満開の桜を楽しむことができ、春ならではの素敵な思い出ができました 📷 🌸

来年もまた、この美しい桜に出会えることを楽しみにしています 🌈 ✨



児童発達支援センター(通園)では、

4月に入園式を行いました 🎉 🌸

今年は3名のお子さんが新たに入園されました 😊 🌷

新しい環境に少し緊張した様子も見られましたが、ご家族や職員に見守られながら、笑顔あふれる入園式となりました。

これから通園でのさまざまな活動や経験を通して、一人ひとりの成長を職員一同サポートしていきたいと思っております。

新しいお友達との出会いや楽しい思い出をたくさん作っていきましょう 🎵



4月下旬には、「人形劇団わにこ」さんをお招きし、お楽しみ会を開催しました 😊 🎵

「人形劇団わにこ」さんは、乳幼児(0~3歳)向けの人形劇に特化したフクロ劇団です。明るいお部屋の中で、子どもたちが人形を身近に感じながら楽しめる温かい人形劇を上演されています 🌟

今回は、「ぜひ三河青い鳥医療療育センターで公演したい」というご厚意により、ボランティア公演としてお楽しみ会を開催していただきました 🌸 🌷

演目は「くものすどうさん」「はみがき はみがき」「クルクルクル」の3作品。繰り返し流れる音楽や親しみやすいセリフ、心地よい歌声に、子どもたちは自然と物語の世界へ引き込まれていきました 😊 🎵

子どもたちは、わにこさんの優しい声掛けに応えながら、目の前で動くお人形を見たい触れたいして、楽しく参加することができました。また、他病棟からも多くの利用者さんがお客さんとして来場してくださり、会場は笑顔と温かい雰囲気になりました 🌸 🌷



通院サポートアプリのご案内

令和8年2月24日より、当センターへの来所を便利にすることを目的として『HOPE LifeMark-コンシェルジュ』を導入いたしました。ぜひご利用ください。



アプリの設定方法

① アプリを App Store または Google Play からインストール



②当センターの専用窓口（外来受付前）にてアプリと電子カルテを連携します。

ご不明な点は、職員までお声がけください。

総務課通信

あじさいが見ごろを迎えました！

当センターの南側には、広い中庭があります。その縁には、「あじさいロード」とも呼べる歩道があるのですが、あじさいがたくさん植えられており、このたび見ごろを迎えました。来所いただく方は直接歩道を歩いていただくことはできないのですが、端からのぞいてみていただくことは可能です。また、駐車場やエントランスにも咲いており、そちらについてはご覧いただけます。来所された際は、ぜひあじさいを楽しんでみてくださいね♪





おしらせ

10月31日（土）みかわ青い鳥まつり 開催！！

令和8年度のみかわ青い鳥まつりは、10月31日（土）13:00～16:00に開催します。
 今年は開催日にちなみ、「みかわ青い鳥 HALLOWEEN まつり」として開催を計画しております。
 職員手作りのアトラクションや、入所者さんによる演芸会、福祉関係の出店、縁日コーナー、
 キッチンカー出店などを計画中です♪
 詳細は後日、センターホームページやInstagramなどでお知らせします。
 ご参加、お待ちしております！！



児童発達支援センター（通園）に愛称が付きました！

4月より、児童発達支援センター（通園）では新しく愛称として『ことりん』が付きました。
 親子の居場所の巣から、小鳥（ひな）が健やかに羽ばたくことを願って、『ことりん』と名づけました♪
 愛着が持てるように三河弁の「じゃん・だら・りん」を使用しました！
 今後も児童発達支援センターことりん（通園）を宜しく願います！！



児童発達支援センターことりん（通園）では、入園をお考えの方のために、体験保育も随時行っています。
 ご希望の方は、お電話もしくは直接、児童発達支援センターことりんまでお越しいただき、ご都合の良い日にちをご相談ください。

愛知県三河青い鳥医療療育センターの基本理念・基本方針

基本理念

障害のあるお子さんと重症心身障害のある成人の方を主な対象とした愛知県東部における医療・療育センターとして、利用児・者の人権を尊重し、最良の医療を提供するとともに、多様化する福祉ニーズに的確に responding していきます。

基本方針

- 1 利用者へのサービスの向上
利用者・者に対する医療、療育の充実に努める。
- 2 地域福祉への貢献
地域における療育拠点として、各機関や行政との連携を図り、利用児・者とその家族を支援する役割を果たしていく。
- 3 人材育成と明るい職場づくり
施設運営の持続的発展のため、職員に研修会等への参加の機会を与え、資質の向上を目指す。また、各職員が業務や運営についての意見が述べやすい環境づくりに努める。
- 4 財政基盤の安定化
安定した財政基盤の確立のため、収入財源の確保に努め、効率的な運営を行う。



社会福祉法人 恩賜 済生会支部愛知県済生会
 財団
 愛知県三河青い鳥医療療育センター

〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺町小屋場9番地3
 TEL 0564-64-7980（代表） FAX 0564-64-7981
<https://www.mikawa-aoitori.jp/> QRコード⇒

